

2021年10月12日

報道機関 各位

雲仙妙見岳等で PM2.5 を計測

2021年度環境フィールドスクール「長崎の大気環境の計測」編

長崎大学環境科学部では、学生が地域の様々な環境や研究の現場について、肌で感じながら理解を深めることができるように、希望者を対象に環境フィールドスクールを様々なテーマで実施しています。

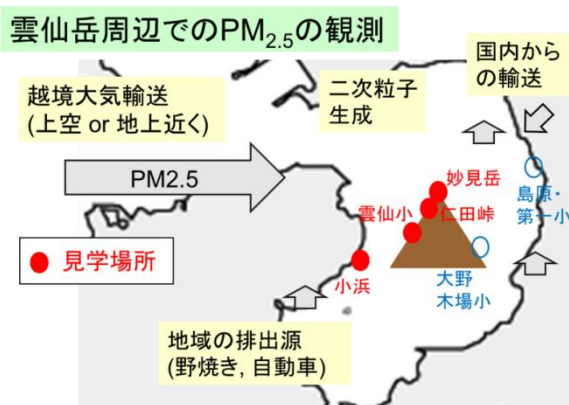
10月16日（土）には、島原半島において大気環境科学研究室（中山智喜准教授）、気象学研究室（河本和明教授）等が共同で、「長崎の大気環境の計測」編を開催します。温泉の噴気孔から放出される火山性ガスの計測の様子を見学するほか、大気中の微小粒子状物質（PM2.5）を学生たちが実際に計測し、雲仙岳の山麓と山頂における濃度の違いについて調べるといった実習を予定しています。

このうち、妙見岳山頂において学生たちが実際にモバイル計測器を用いてPM2.5を計測する様子を取材、撮影いただくことが可能です。

取材・撮影を希望される場合は、事前にメールでご連絡いただき、当日13:30頃に雲仙ロープウェイの妙見岳駅（山頂駅）にお越しください。

当日のスケジュールは以下の通りです（悪天時には行程を変更する場合があります）。

- | | | |
|-------|----------------------------|----------------|
| 10:40 | 雲仙Eキャンレッジ交流センター（小浜バスターミナル） | PM2.5計測器等の見学 |
| 11:15 | 小浜マリンパーク | 温泉ガス計測器等の見学 |
| 12:20 | 雲仙ロープウェイ仁田峠駅 | PM2.5計測器等の見学 |
| 13:30 | 雲仙ロープウェイ妙見岳（山頂駅） | PM2.5や雲粒計測器の見学 |
| 14:30 | 終了予定 | |



観測装置の見学



モバイル計測器を用いた実習



【本リリースに関するお問い合わせ先】

（取材のお申し込みについては、以下の両者宛にメールにてお願いします。悪天による中止や行程変更の場合にはご連絡させていただきますので、お申し込み時に携帯電話番号をお知らせください。）

長崎大学環境科学部

教授 河本 和明 095-819-2758 kazukawa@nagasaki-u.ac.jp（環境フィールドスクールについて）

准教授 中山 智喜 095-819-2772 t-nakayama@nagasaki-u.ac.jp（PM2.5や温泉ガスの計測について）